

【平成30年度辰口地区冬季通学バスの運行について】

例年、辰口国造地区と岩本・灯台笹町方面の地区に在住する中学生の冬季の通学手段を確保するため、通常の「のみバス」とは別に、朝・夕の登校・下校の時間帯に合わせ通学バスを運行しております。バスの車両は、コミュニティバスが通常の運行を行っていない回送の時間帯のバス車両を利用して、運行を行っております。

悪天候の続く冬期間においては、当該地区に在住する生徒の遠距離通学における保護者の負担軽減や、生徒の通学における安全の確保の観点から、昨年度同様平成31年の1月から2月にかけて、辰口地区冬季通学バスの運行を実施したく、委員各位には運行の実施について、表決を賜りますようお願いするものです。

【平成30年度の利用意向と運行案につて】

1. 平成30年度利用意向等（能美市立辰口中学校アンケート調査結果等）

(1) 能美市立辰口中学校 学校概要（平成30年度）

- 全生徒数 494名
- 平成30年度冬季通学バス対象生徒数(各地区別)

岩本・灯台笹町地区 計40名

岩本町2名、灯台笹町4名、大口町5名、旭台2名、宮竹町17名
三ツ口町7名、長滝町3名

国造地区 計95名

和気町19名、寺島町2名、館町5名、金剛寺町0名、坪野町2名
鍋谷町2名、仏大寺町2名、和光台63名

(2) 利用意向（アンケート調査結果）

<岩本・灯台笹地区>

- ①毎日利用を希望 11.3%
- ②悪天候時の利用を希望 35.8%
- 47.1%が利用を希望**

③運行期間

（平成31年1月8日～2月22日までの運行期間について）

79.2%が妥当な期間であると回答

<国造地区>

- ①毎日利用を希望 39.6%
- ②悪天候時の利用を希望 22.6%
- 62.2%が利用を希望**

③運行期間

（平成31年1月8日～2月22日までの運行期間について）

64.2%が妥当な期間であると回答

(3) 平成29年度実績（平成30年1月9日～3月2日 34日間運行）

国造地区・・・922人（延べ） 宮竹地区・・・415人（延べ）

※期間中、大雪の為5日間朝夕運休、夕は2日間運行取りやめ

<まとめ>

- ・昨年度の実績や、本年の利用意向調査の結果から、今年度も一定数の利用が見込まれると想定
- ・今年度も昨年度に引き続き冬季の通学バス運行を実施し、冬期間の遠距離通学における足の確保を図る必要がある

2. 平成30年度運行案 **運行期間：平成31年1月8日（火）～2月22日（金）平日のみ**



国造地区 運行案 **朝夕とも1便運行**
【朝】 始発：坪野町バス停 7時17分発
 終着：辰口中学校前 8時00分着
【夕】 始発：辰口中学校前 18時45分発
 終着：坪野町バス停 19時16分着
 朝は、登校時間に間に合うよう、8時着を想定
 夕は、部活等の活動を考慮し、18時45分を想定



岩本・灯台笹地区 運行案 **朝夕とも1便運行**
【朝】 始発：岩本町バス停 7時37分発
 終着：辰口中学校前 7時58分着
【夕】 始発：辰口中学校前 18時10分発
 終着：岩本町バス停 18時31分着
 朝は、登校時間に間に合うよう、8時ごろ着を想定
 夕は、部活等の活動を考慮し、18時10分を想定